

セミナー「ICTを活用した農業」開催結果

○日時: 2017年3月8日(水) 13:30~17:00
○場所: グランフロント大阪カンファレンスルームC03
○来場者数: 51名(アンケート回収数34)
○主催: けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
○概要:
人工知能やIoT、ロボット技術などICTの活用が農業分野にも及んできています。京大農場でのシンポジウムに引き続き、今回のセミナーでは、ICTを活用した農業について、先進的な取り組みをされている方々から現在の状況や課題、今後の方向性などについてお話しいただきました。講演1では、農業分野における、株式会社NTTドコモのIoTを活用した取り組みをご紹介いただきました。同社の女性による営業部隊であるアグリガールにもお越しいただき、牛の出産の兆候をつかむシステムの紹介などをしていただきました。講演2では、富士通株式会社が進めている、山梨県甲州市のワインファームでの、農薬散布タイミングをはかる事例などをご紹介いただきました。講演3では、マンゴーやいちごなどの高付加価値化を目指したり、農業の現場を改善したりするためにICTを活用した新たな取り組みについてご講演いただきました。

○プログラム

◆講演1

「NTTドコモの『農業+d』について」

株式会社NTTドコモ 関西支社法人営業部 担当部長

井上 篤弘 氏

株式会社NTTドコモ 農業ICTプロジェクトチーム アグリガール

川野 千鶴子 氏

◆講演2

「データ分析から見る新しい農業への期待」

AgriEnet代表 伊東 和彦 氏

◆講演3

「農業ICTの新展開 ~ビッグデータとAIを踏まえた新たな農業戦略~」

慶應義塾大学 環境情報学部 准教授・医学部 准教授(兼任)

内閣官房 情報通信技術(IT)総合戦略室長代理・副政府CIO

神成 淳司 氏



井上 篤弘 氏



川野 千鶴子 氏



伊東 和彦 氏



神成 淳司 氏



会場の様子